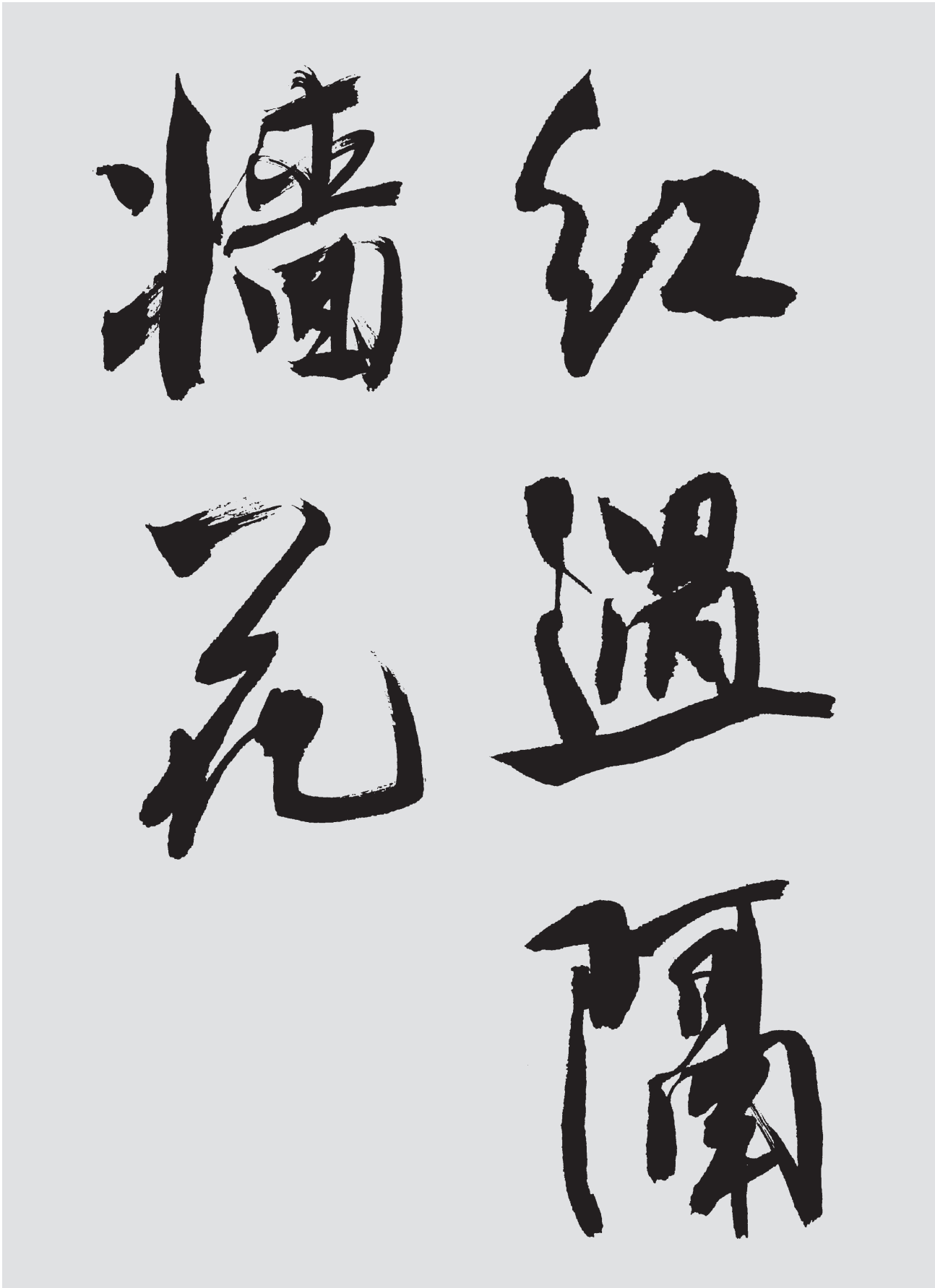


参 考 手 本

※これは規定課題ではありません。

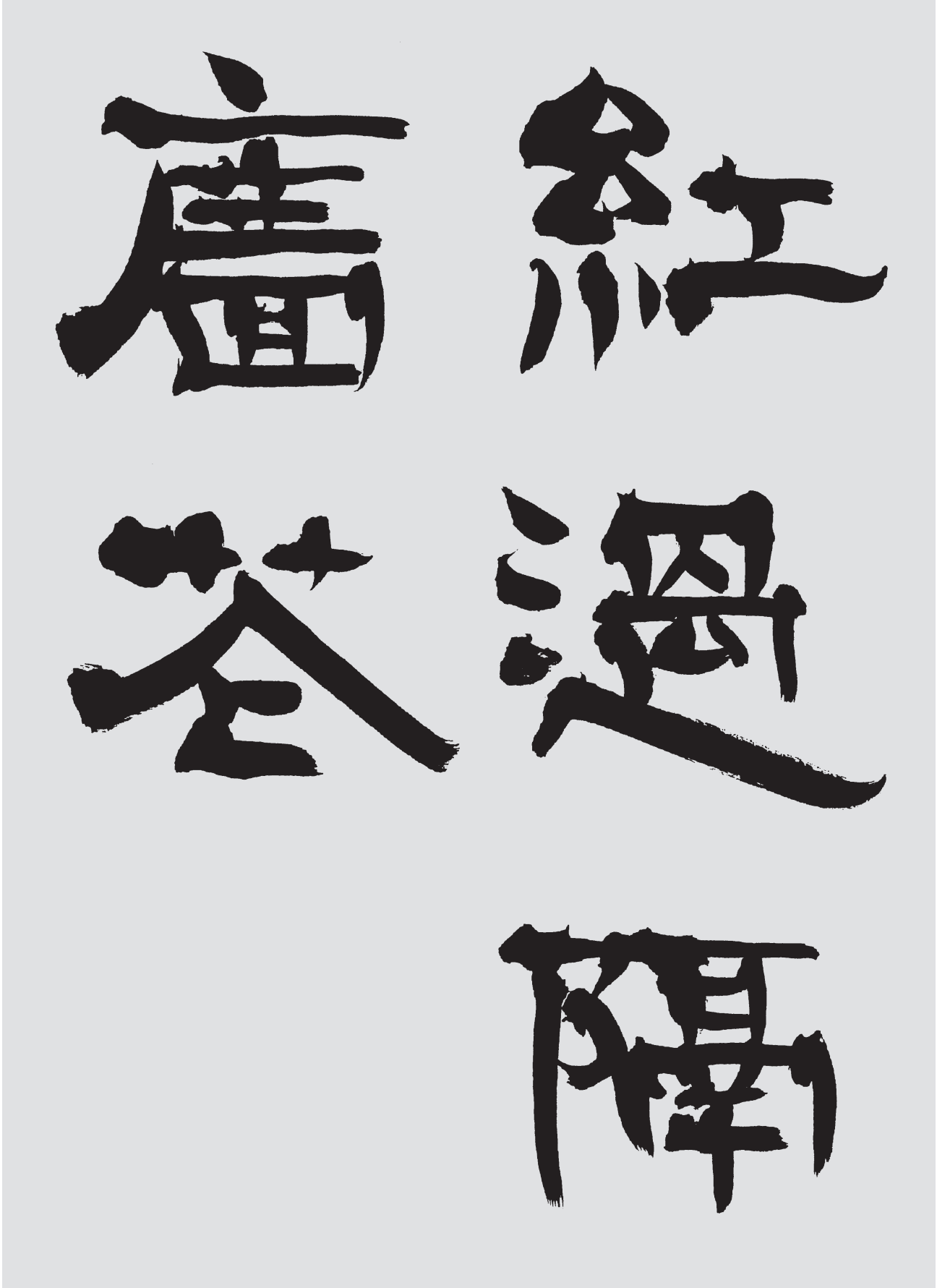


紅は過ぐ、牆を隔つる花

高木聖雨先生

参 考 手 本

※これは規定課題ではありません。



紅は過ぐ、
牆を隔つる花

高 木 聖 雨 先生

条幅かな

条幅規定

C部 (二段以下)

A部 (準五段以上)

B部 (四段~準三段)

卯の花のさける垣根の月清みいねすきけとや鳴く郭公(読人知らず)

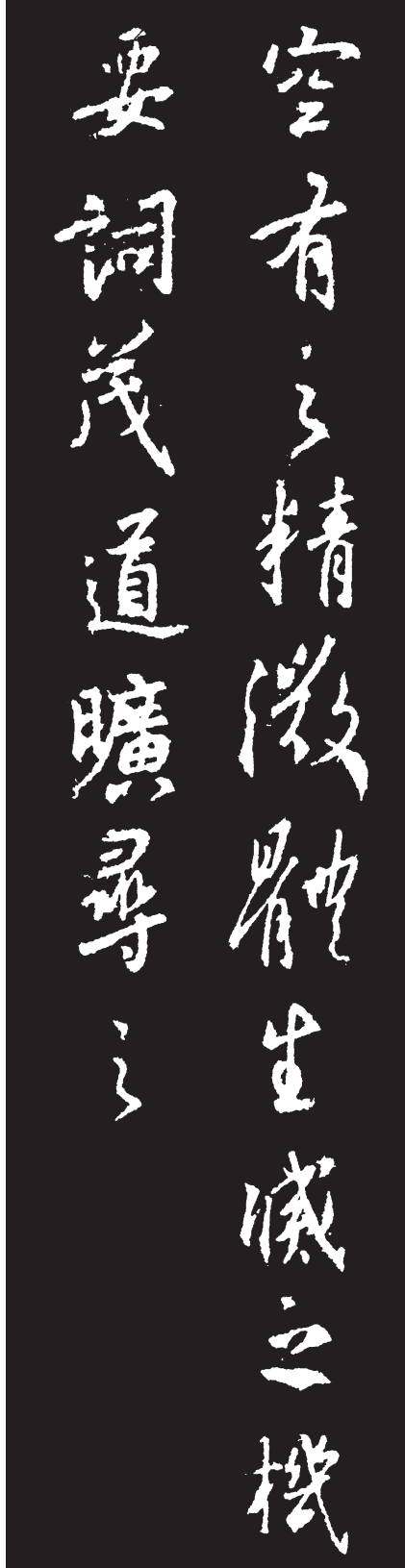
※かな部は支部名・段級・姓号を鉛筆で左側下部に添え書きして下さい。



集字聖教序 (東晋・王羲之)

空有之精微體生滅之機要詞茂道曠尋之

浮 乘 清 郷 先生



道因法師碑 (唐・歐陽通)

峙穆穆風規堂堂容止行窮隱括識洞名理爰



条幅のバーコード出品券にはA・B・Cでは無く段・級を記入して下さい

(6月10日締切)

半紙規定 (二)

※清書の提出は〔初段以上〕楷書か隸書 〔二級以下〕楷書



九成宮醴泉銘 (唐・欧陽詢)

皆献琛奉贄

・皆・な・琛・を・献・じ・贄・を・奉・じ、

半紙規定 (一)

曹全碑 (漢・作者不詳)

※清書作品には支部名・段級・雅号を必ず筆で記入して下さい。



酒泉祿福長を拝す。 賦張角、

長言賦張角

〔この課題を同月の半紙随意には出品出来ません〕

(6月10日締切)

条幅参考手本

猿將朔吹哀
雲帶溪流駛
相送獨歸僧
蕭蕭夕陽寺

板垣厲跳先生

送獨歸僧
蕭蕭夕陽寺

厲跳

猿將朔吹哀 雲帶溪流駛 相送獨歸僧 蕭蕭夕陽寺

猿は朔吹を將て哀しみ 雲は溪流を帯びて駛し 相送る独歸の僧 蕭蕭たる夕陽の寺

塚田悠碩先生

躍馬長安道
春風向冶遊
五陵花落盡
公子不知愁

躍馬長安道 春風向冶遊 五陵花落盡 公子不知愁

馬を躍らす長安道 春風冶遊に向かふ 五陵花落ち盡きて 公子愁を知らず

条幅参考手本

松下問童子 言師采藥去
 只在此山中 雲深不知處

長 沢 豊 雲 先生

松下問童子 言師采藥去 只在此山中 雲深不知處
 松下童子に問うに 言う「師は薬を采りに去けり」と 只だ此の山中に在らん 雲深くして処を知らず

船久保 棠 苑 先生

藤なみの花をし見れば紫の絵の
 具取り出で写さんと思ふ

子規のうた
 棠苑先生

藤なみの花をし見れば紫の絵の具取り出で写さんと思ふ (正岡子規)

半紙かな（初段以上）

此
更
可
こ
か
し
こ
岸^{きし}
根^ね
の
い
ば
ら
花^{はな}
咲^さ
き
て
夏^{なつ}
に
な
り
ぬ
る
川^{かは}
ぞ
ひ
の
道^{みち}
(京極爲兼)

支部名 段 姓 号 (鉛筆可)

Handwritten calligraphy in cursive style (sōsho) on a vertical strip of paper. The characters are highly stylized and fluid, representing the text from the adjacent column. The main vertical text is written in the center, with a smaller signature or mark on the left and another vertical line of characters on the right.

※支部名・段・姓号を鉛筆で左下に添え書きして下さい。
※ちらし文字変換は自由

浮 乘 清 郷 先 生

(6月10日締切)

半紙かな（1級～8級）

竹の子やあまりてなどか人の庭（大伴大江丸）

あまのりやあまのり
かの子

支部名 級 姓 号（鉛筆可）

若月久美子先生

※支部名・級・姓号を鉛筆で左下に添え書きして下さい。
※ちらし文字変換は自由

（6月10日締切）

実用文（準三段以上）

日本では書を書道と言ふ。決して
書法を無視しているわけではないが、
感覚的な表現の效果の方を第一義として
いる。必然的に中國の書
に比較すると…書の本より
支部 ぬ 姓 号

大井岳陵先生

〈書風任意〉

日本では書を書道と言ふ。決して書法を無視しているわけではないが、感覚的な表現の效果の方を第一義としている。必然的に中國の書に比較すると…

（6月10日締切）

実用文（二段以下）

〈書風任意〉

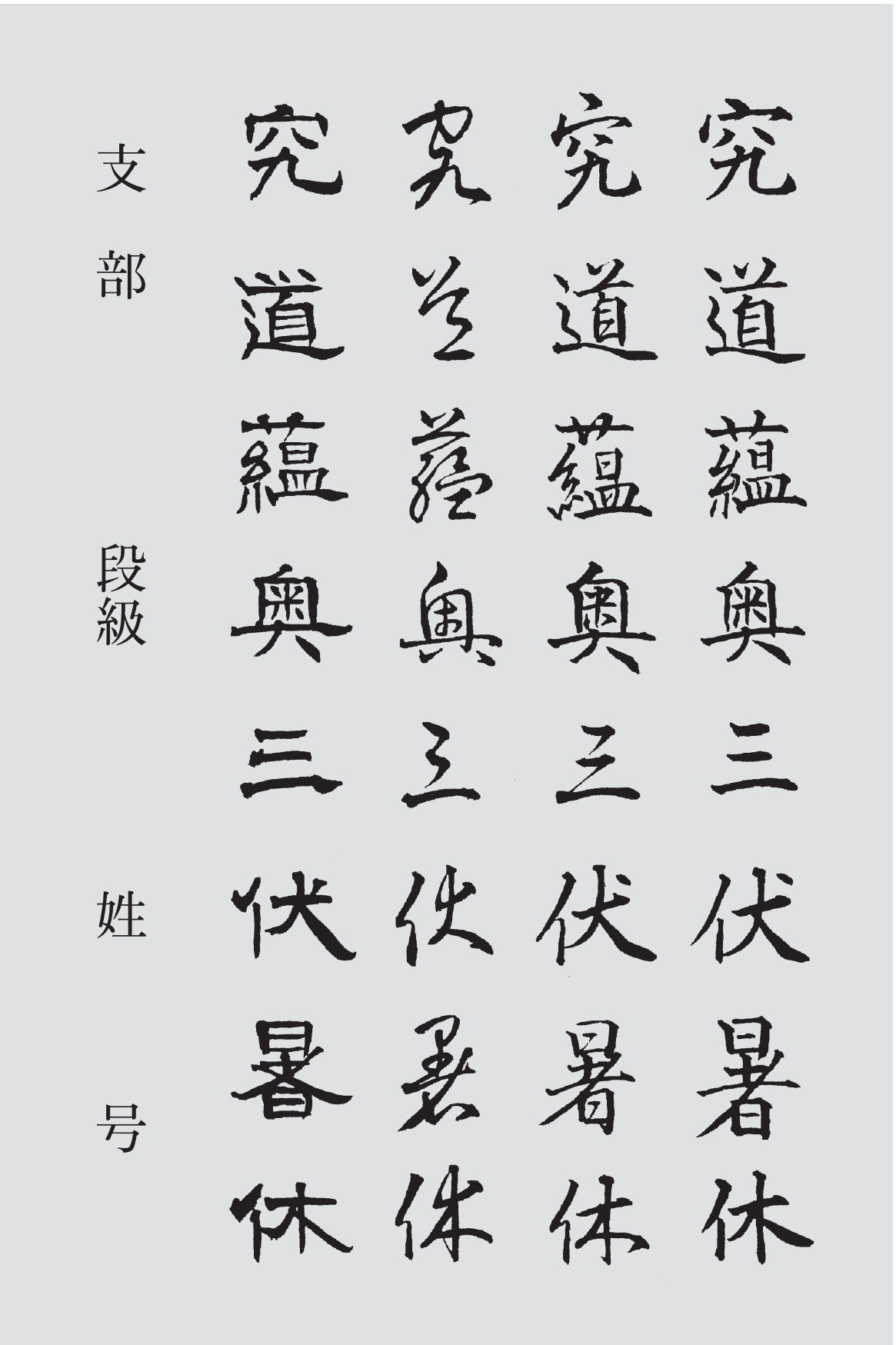
少年者の易く学成り難し。一寸
の光陰軽んず可からず。未だ覚
めず池塘春草の夢。階前の
梧葉已に秋声。朱熹の詩

支部 段級 姓号

朝平霞山先生

（6月10日締切）

細 字



※一級〜八級は草書まで。初段以上は隸書まで。

名前は必ず楷書 17 cm (よこ) × 24 cm (たて)

究^{きゅう} 道^{どう} 蘊^{うん} 奥^{おう}
 学問、芸術の道を究める。
 学問、芸術の奥底。

三^{さん} 伏^{ぶく}
 暑さがはげしい。

(6月10日締切)

硬筆（初段以上）

初夏、木々の若葉が生い茂る頃、
日によろて妙に肌寒い事があるが、
子去の冷え込みと違い、まわりの
清々しい景色に助けられて清々
い心地よさがある。

支那名 姦 姓号

木々の若葉が…早春の冷え…助けられて清しい心地…

青柳江雲先生

（6月10日締切）

硬筆（4級以下）

支部名
 級
 姓
 号
 五月、糸魚川市（早川地区）では、恒例
 の藤まつりが県道沿いを飾る。

本院定型用紙・たて半分に書く

齋藤 翡流 先生

硬筆（1級～3級）

支部名
 級
 姓
 号
 五月、糸魚川市（早川地区）では、恒例
 の藤まつりが県道沿いを飾る。

齋藤 翡流 先生

（6月10日締切）

中2用

中3用

校名

草野

名

花山

前

の

渡邊南嶂先生

校名

記成

名

録長

前

の

大越三宗先生

小6用

中1用

校名

野広

名前

原い

渡邊南嶂先生

校名

登夏

名前

る山に

渡邊南嶂先生

小4用

小5用

校名

な 大

名前

声 七

前

大越三宗先生

校名

空 水

名前

気 と

前

大越三宗先生

小2用

小3用

校名

ニメ

校名

空ほ

名前

口

名前

し

鈴木 翡翠 先生

鈴木 翡翠 先生

学生書道コンクール課題（6月10日〆切）

中 1

地球にとって宝です。紙の資源である森林は、

中1~中3

中 2

反省に心を向けよう。他人の批判より、自己

青柳江雲先生

中 3

特に発展したものだ。短歌と俳句は我が国独

雲先生

小1・幼年用

校名

名前

はと

鈴木 翡翠 先生

小1・幼年

あか
かもめ、
あひる、
うぐいす。
はくちよう、

小1～小3

小 2

かき
きらきら
うつつる。
田んぼの
水にお日
さま

鈴木 蕙 翠 先生

小 3

きれいな
花やうつく
しい音楽が
すきです。

小 4

庭の草花が
いつせい
にさき始め
ました。

小4～小6

小 5

広い野原を
思うぞん分
かけ回って
みたい。

田 辺 翠 鶴 先生

小 6

田園の風景
がみずみず
しい季節。
初夏も近い。

先生

学生書道コンクール課題（6月10日〆切）